

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	感染性角膜炎に対し治療的角膜移植手術施行例における新鮮角膜使用症例と保存角膜使用症例の比較		
② 実施予定期間	実施許可日 から 2026 年 12 月 31 日		
③ 対象患者	対象期間中に当院で感染性角膜炎による治療を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2014 年 1 月 1 日 から 2024 年 12 月 31 日 (追跡期間: 2025 年 6 月 30 日まで)		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	眼科		
⑦ 研究責任者	氏名	木村和博	所属 眼科
⑧ 使用する情報等	研究対象とする期間の開始から追跡期間終了までの期間の以下の情報をカルテより収集します。 性別、治療的角膜移植施行年齢、生年月、性別、入院・外来の別、患眼、原疾患、合併症、既往歴、現病歴、前治療、治療的角膜移植手術に使用した角膜の種類、感染前矯正視力、感染発症日、原因微生物、治療的角膜移植施行日、術後半年以内の再発の有無、術後半年でのlogMAR視力、前眼部写真		
⑨ 研究の概要	角膜感染症の治療の1つに外科的処置があります。外科的に感染巣を取り除いたあと、欠損した組織を補填するためにドナー角膜を移植します。ドナー角膜には新鮮角膜(摘出してから使用有効期限内に使用した角膜)と保存角膜(-80°で凍結保存した角膜)があり、その治療における選択基準は明確化されていません。本研究では、研究対象とする期間に当院眼科で治療的角膜移植手術を受けられた患者さんの日常診療からえられた情報を解析し、角膜の選択基準を明らかにするとともに治療方針、視力予後についても検討し評価します。		
⑩ 実施許可	実施許可日	2025 年 11月 26日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。 詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		

⑮ 研究の資金源	山口大学医学部附属病院眼科の奨学寄付金			
⑯ 利益相反	ありません			
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 眼科 担当者：岩本菜奈子			
	電話	0836-22-2278	FAX	0836-22-2334